

華艶なる調べ part V

# ほたると楽しむ江戸の粋

ホテル椿山荘東京 恒例の『ほたるの夕べ』の一夜に、美味しいお食事と共に粋な邦楽をお楽しみ  
いただき、「長唄・小唄（お座敷唄）コラボ演奏」という新しい形のライブです。

江戸の粋の代表格の深川芸者、祭り、奴、浅草界隈の風物など、同じテーマを表現している長唄と  
お座敷唄を、ミュージカル「ラ・マンチャの男」サンチェ役として活躍された俳優の安宅忍氏による楽しい  
お話をはさみながら演奏致します。

長唄三味線の力強さと、お座敷唄のはんなりとした音色を、日本舞踊、太鼓・大小鼓・笛などの囃子方  
が華やかに盛りあげます。

## 2015年5月25日（月） ホテル椿山荘東京



特別出演



稀音家 千鶴  
〈長唄三味線・総プロデュース〉

安宅 忍  
〈お話〉

花柳 佃薫  
〈日本舞踊〉

若月 仙之助  
〈日本舞踊〉

山本 ゆきの  
〈お座敷唄〉



東音 海津紫乃  
〈長唄〉



東音 真鍋希帆  
〈長唄〉



杵屋 己織  
〈長唄三味線〉



こうの 紫  
〈お座敷唄〉

【時間】17:00 開場

17:30～19:00 着席ビュッフェディナー  
(和・洋食、デザート、フリードリンク)

19:00～20:45 ライブ  
(終演予定)

※ 終演後お庭にてホテルを御鑑賞いただけます。



福原 百恭  
〈笛〉



島村 聖香  
〈小鼓・パーカッション〉



梅屋 貴音  
〈太鼓〉



小川 実加子  
〈太鼓〉

【会場】ホテル 椿山荘 東京  
オリオン宴会場 (プラザ棟 5F)

【料金】S席 15,000円 / A席 13,000円  
(税、サービス料込)

【主催】稀音家 千鶴

【協力】

NPO 法人日本人のアイデンティティを育む会、紫薫子の会  
毎日新聞社 / 若月仙之助 / 武沼悦子

# 「ほたと楽しむ江戸の粋」

## 稀音家 千鶴 [長唄三味線演奏家]

国立劇場などでの、伝統的な長唄演奏会への出演の他、洋楽、ジャズとの共演、講演、ラジオのインタビュー番組への出演など多方面で活躍中。米国、中国、カナダ、ベトナムなど海外で長唄音楽紹介のため演奏活動を精力的に行っている。2012年に米国にて、昔花街だった頃の四谷荒木街の現残していないお座敷三味線のCD《豊秋本》をリリース。

「新しくわかりやすいお三味線の楽しみ方」をモットーに伝統的な長唄演奏の粋を超えた演出で日本の音の素晴らしさを多くの方々に聴いていただく活動をしており《華艶なる調べ》シリーズで六本木スイートベイジル、恵比寿アクトスクエア、雅叙園等でライブをプロデュースしている。また「千鶴会」を主宰し、後進の指導に当たると共に子供達のための教室などを行っている。

シカゴ美術館日本ブースオープニング演奏、シカゴ近代美術館コンサートホール太鼓ガシール出演、サンフランシスコデヤング美術館コンサートホール出演。今年四月には、サンフランシスコ Asian Art museum にて浮世絵展覧会のための演奏を行う。etc.「華艶なる調べ」YouTube で発信中。

## 安宅 忍 [俳優]

昭和12年2月10日北海道生まれ。

早稲田大学在学中に演劇と出会い、昭和35年東宝現代劇（東宝演劇部）に入団。以来、現代劇、時代劇、ミュージカルとジャンルを問わず、日比谷、丸の内を中心に、名古屋、大阪、博多その他300本近い舞台に立ち、ふと気付けば50年以上のキャリア。

代表的な舞台は数々、ひとつあげれば「ラ・マンチャの男」のサンチョ・パンサ。「山彦ものがたり」「真砂尾お峰」で第1回菊田一夫演劇賞受賞。大ロングラン中の「細雪」には1,200回以上出演中。自身の「ボケール・マダラーニ・ショー」は7回を数えている。

## 花柳 迪薫 [NPO法人日本人のアイデンティティを育む会、紫薫子の会 理事長 / 桜花村塾 塾長 社団法人日本舞踊協会正会員 / オフィス結 代表]

兵庫県神戸市出身。3歳より花柳流日本舞踊の手ほどきを受ける。宝塚音楽学校首席入学。宝塚歌劇団退団後、花柳流師範資格を取得。以来古典に基づく独自の舞踊活動を国内外で行う。平成17年NPO法人日本人のアイデンティティを育む会・紫薫子の会（しくんしのかい）を設立。日本舞踊のみならず、日本伝統文化の啓蒙普及活動をライフワークとして本格的な取組みを開始。NPO紫薫子の会の主な活動として、「美しい所作と着付け講座」の定期開講、文化庁委嘱事業「伝統文化こども教室」開催を皮切りに、和の文化を伝え学び楽しむ「和守プロジェクト」にて茶道・落語・日本舞踊・着付けなど日本文化体験教室やワークショップ、セミナーを行う。また平成24年「桜花村塾」を開塾し日本の心を未来に伝える真の日本女性の創出を目的とする教育を開始。その他日本国内外問わずレクチャー・デモンストレーション、パフォーマンスを行うと共に企業、老舗旅館にておもてなし研修・講演等も手掛ける。2014年東久邇宮文化褒賞受賞。

## 若月 仙之助 [日本舞踊家]

平成16年、日本大学芸術学部演劇学科。平成19年、歌舞伎俳優研修生。平成22年、歌舞伎役者。平成23年、日本舞踊「若月流」家元代範。

平成24年、歌舞伎舞踊出張イベント「亀鶴屋」代表。平成26年、城西国際大学鴨川キャンパス「客員教授」。

「わの会」を主催し、文化交流や異文化交流などを行っている。観る側も観せる側も共に学び合い、新しいものを生み出していけるよう、和に関する会を定期的に開催している。

日頃和の文化に触れることがあまりない方や、敷居が高いと感じている方々に気軽に接する機会をと、ワークショップ形式で実演講義などを交え、日々日本文化を広める活動を教育現場などでも行っている。

## 山本 ゆきの [三味線・唄・作曲]

細樟三味線を主とし、小唄、端唄等のお座敷唄や、現代曲、オリジナル曲等、ジャンルにとらわれない幅広い演奏と作曲活動を行い、'独自のスタイルで三味線音楽を発信している。ピクチャー邦楽技能育英賞を受賞。NHK 邦楽オーディション合格。全国邦楽コンクール優秀賞。慶応義塾大学国文学科卒業。

東宝映画「舞妓 Haaaaan!!!」「20世紀少年」他、ラジオ、TVドラマへの出演や音楽制作協力、又、国際交流基金等により海外公演も多数。2010年より「現代版お座敷の世界」として、気軽に楽しむ古典ライブ「お座敷唄 ゆきの会」をスタート。CD「流」「滴」「さち」「お座敷唄 山本ゆきの1、2」また、学研パブリッシングより「お座敷唄」好評発売中。ユニット「三条」としても活動中。

音緒乃会主宰。女三味線弾き「ねのいる」代表。山本普乃 HP <http://yukino.kazekusa.jp/>

## ホテル椿山荘東京

〒112-8680 東京都文京区関口 2-10-8  
<http://hotel-chinzanso-tokyo.jp/>

代表番号 03-3943-1111

### 【アクセス】

- ① JR 目白駅改札前の横断歩道を渡り、左手のバス停「目白駅前」より、都バス新宿西口行き、または右手の「川村学園」より椿山荘行き、新宿西口行きにて「椿山荘前」下車 10分。
- ② 有楽町線江戸川橋駅 1a 出口より徒歩 10分。  
(※裏門から庭を通って頂いてもお越し頂けます)

ご予約・お問い合わせ

Office Chizuru 090-5507-3452